

*2014年11月改訂(第2版)
1999年12月改訂

日本薬局方

アンモニア水

Ammonia Water
アンモニア水「東海」
500mL



*製造販売元 TOKAI

東海製薬株式会社

名古屋市 中川区 江松一丁目105

貯法：気密容器、
30℃以下で保存
使用期限：ラベルに記載

日本標準商品分類番号	872643
承認番号	(61AM)1844
薬価収載	1955年9月
販売開始	1955年9月
再評価結果	1989年3月

【組成・性状】

1.組成

本剤はアンモニア (NH₃) 9.5~10.5w/v%を含む。

2.性状

本剤は無色透明の液で、特異な強い刺激性のにおいがある。

本剤はアルカリ性である。

比重d₂₀：約0.95~0.96

【効能・効果】

(経口) アンモニア・ウイキョウ精の調剤原料に用いる。

(外用) 虫さされ

【用法・用量】

(経口) アンモニア・ウイキョウ精の調剤原料に用いる。

(外用) 虫さされには、2~10倍に希釈し、塗布する。

製造番号

使用期限

【使用上の注意】

1.重要な基本的注意

- (1)必ず希釈し、**濃度に注意**して使用すること。
- (2)眼に入らないように注意すること。入った場合には結膜・角膜に炎症を起こすことがあるので、水洗後、直ちに専門医の処置を受けること。
- (3)原液又は濃厚液の蒸気を吸入すると、呼吸器等の粘膜を刺激し、喉頭痙攣、肺・気管支に障害を起こすことがあるので注意すること。
- (4)原液又は濃厚液が皮膚に付着した場合には、直ちに水で洗い流すこと。

2.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類/頻度	頻度不明
過敏症 ^(注)	過敏症状
適用部位 ^(注)	局所刺激、発赤、灼熱感等

注) このような症状があらわれた場合には、
使用を中止すること。

3.適用上の注意

投与経路：眼又は眼の周囲に使用しないこと。

使用時：刺激作用を有するので、長期間又は同一部位に反復使用しないこと。特に、湿布等による長期間にわたる皮膚との接触を避けること。



キャップ:PP
中 栓:PE
外装フィルム:PVC

GS1

(調剤用)

GS1

(販売用)



JAN

(01)04987394112143

(01)14987394102144

987394102144

4